

ごみ焼却施設の統合及び亀田清掃センターの更新（建替え）に伴う説明会

令和2年2月20日（木） 亀田市民会館
2月25日（火） 亀田清掃センター
8月 1日（土） 山潟会館

内容

1. 市の廃棄物処理施設の現体制と新体制
2. 亀田清掃センターの更新
3. 更新施設の機能・コンセプト
 - 3-1. 性能の向上
 - 3-2. 防災拠点
 - 3-3. エネルギー生産とCO₂削減
4. 今後の動き

1. 市の廃棄物処理施設の現体制と新体制

追加スライド①

現状と課題（処理経費の効率化）

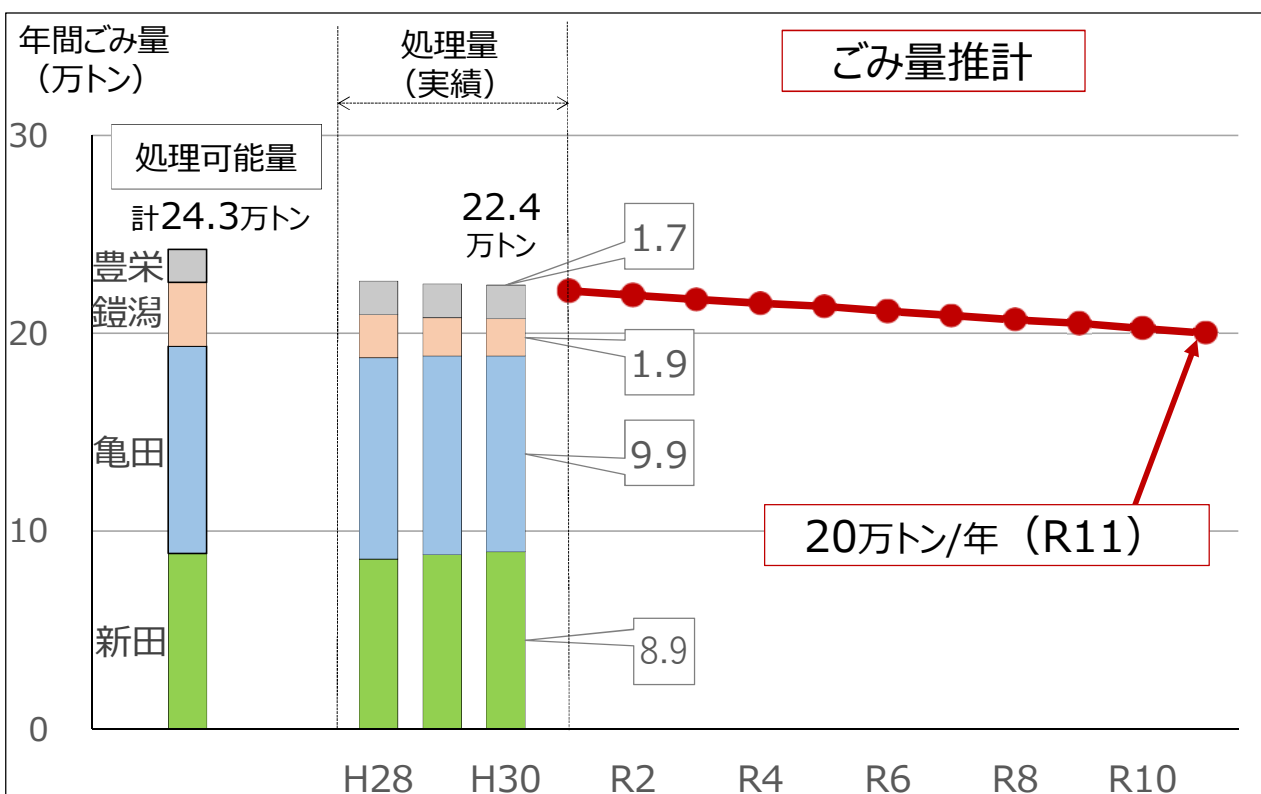
※稼働年数は令和元年度時点

施設名	稼働年数(※)	処理能力	年間処理経費 ※3か年平均	発電電力量
		処理量(H30)		熱の供給先
新田清掃センター	7年	330 t/日	7.0 億円	43,240 MWh/年
		8.9万 t/年		アクアパーク、破碎施設
亀田清掃センター	22年	390 t/日	6.9 億円	34,513 MWh/年
		9.9万 t/年		田舟の里
鎧湯クリーンセンター	17年	120 t/日	7.3 億円	4,616 MWh/年
		1.9万 t/年		熱供給なし
豊栄環境センター	39年	130 t/日	4.4 億円	発電なし
		1.7万 t/日		熱供給なし

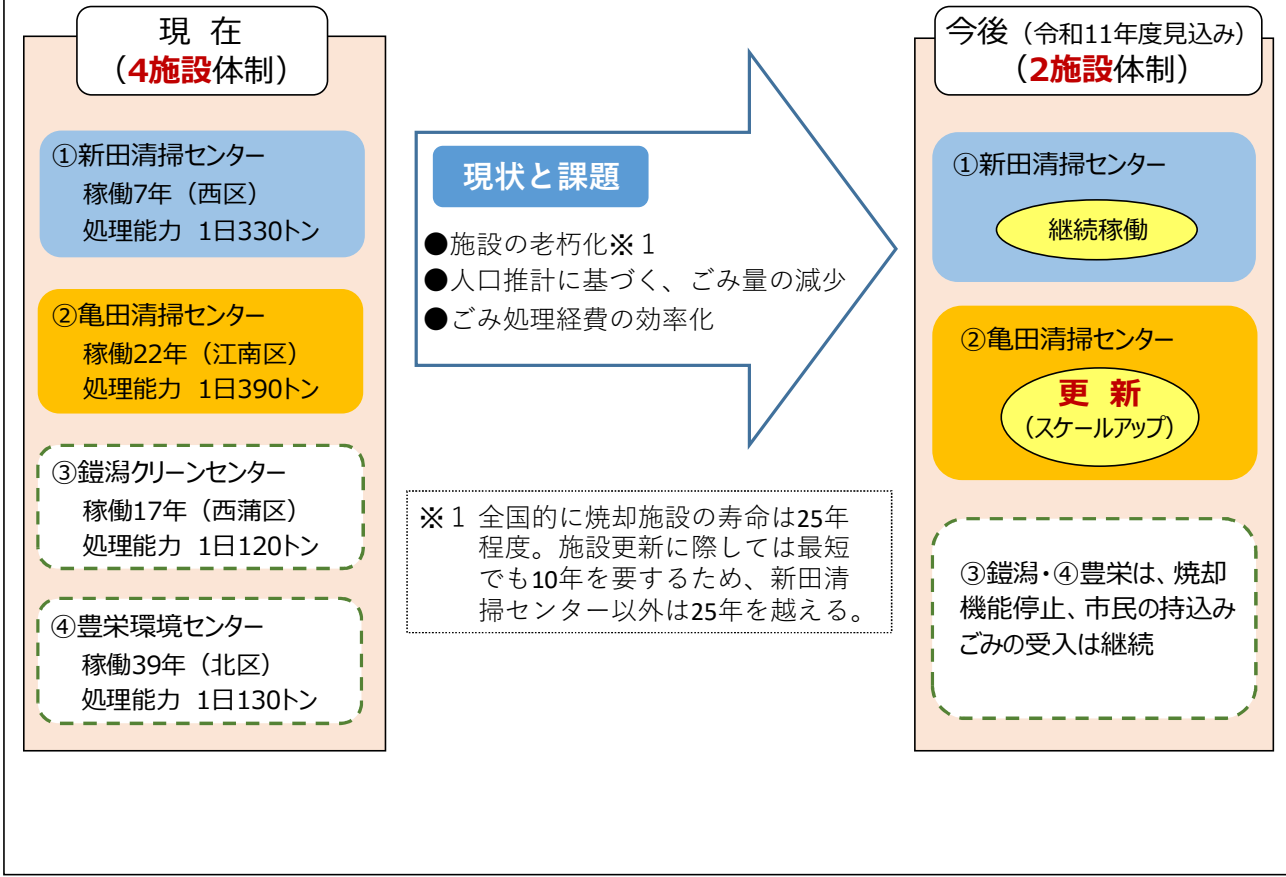
1. 市の廃棄物処理施設の現体制と新体制

追加スライド②

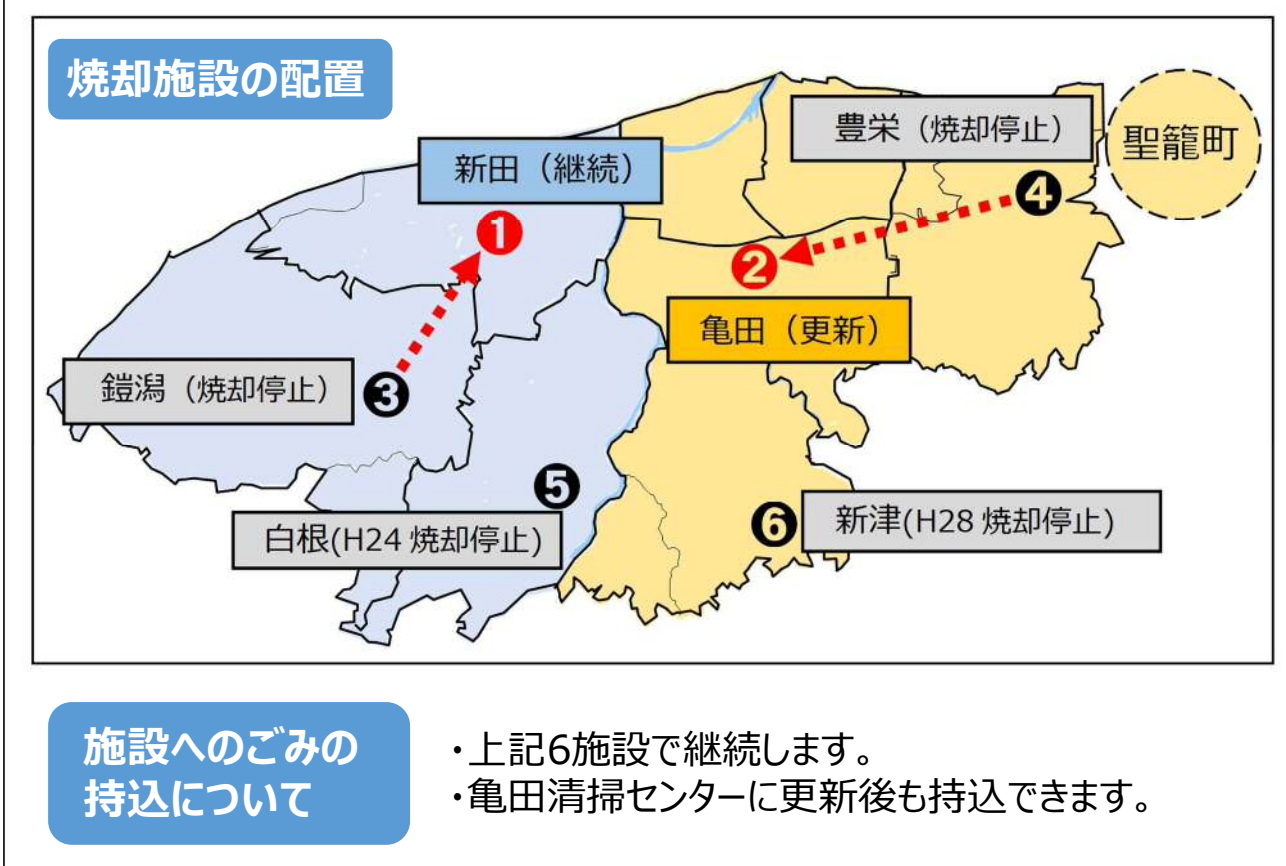
現状と課題（ごみ量の減少）



1. 市の廃棄物処理施設の現体制と新体制



1. 市の廃棄物処理施設の現体制と新体制



2. 亀田清掃センターの更新（スケールアップ）

選 定 理 由

- 市の所有地を活用し、必要な面積を確保
- 既存インフラを活用（送電設備、搬入道路など）
- 新田清掃センターとバランスのとれた配置（収集・処理エリアを概ね二分）
- 避難所（新たな機能）として活用できる立地



処 理 能 力（ 想 定 ）

480 t/日
(現施設は390 t/日)

将来のごみ処理量、災害等の不確定要素を考慮
※今後のごみ量推計を踏まえて適宜精査

3. 更新施設の機能・コンセプト

- 更新施設では、ごみ処理機能だけでなく新たな役割を設けます。
- 次のコンセプトを基本に令和2年度以降の施設計画で詳細を検討します。

ごみ処理機能

施設性能の向上
(環境負荷の低減、安定性の向上)

新たな役割

施設の特徴を活かし
防災拠点（避難所）として活用

エネルギー生産拠点
(再生可能エネルギー発電と熱供給)

目指す施設

これまで以上に
周辺の方が
安心できる施設

地域に
役立つ施設

低炭素社会を
推進する施設

3-1. 更新施設の機能・コンセプト（性能の向上）

● 排ガス処理技術の向上による環境負荷の低減

項目	現亀田清掃センター		新田清掃センター
	大気汚染防止法等基準	自主基準	自主基準
ばいじん	0.08 g/m ³ N	0.02 g/m ³ N	0.02 g/m ³ N
塩化水素	約 430 ppm (700 mg/m ³ N)	約 215 ppm (350 mg/m ³ N)	50 ppm
硫黄酸化物	K値規制	約100 ppm (3 m ³ N/h)	50 ppm
窒素酸化物	250 ppm	200 ppm	100 ppm
ダイオキシン類	1 ng-TEQ/m ³ N	0.5 ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
水銀	50 μg/m ³ N	50 μg/m ³ N	50 μg/m ³ N

(※) 亀田清掃センター建設時の基準値が適用される

更新施設の排ガス基準は
新田清掃センターと同等
以上の基準を設定

安心・安定な施設

● ICTを活用した自動制御等による運転の安定化

- ・自動運転
- ・運転データの収集・解析等

運転の安定化
事故・故障等の予防保全

3-2. 更新施設の機能・コンセプト（防災拠点）

● 災害に強い防災拠点

施設の特徴

耐震性・耐水性のある構造

自立稼働可能な
非常用発電機の設置

燃料、機材等の備蓄

食料・防災用品等の備蓄



(参考) 他施設の備蓄倉庫

災害時
に稼働

災害ごみを
早期に処理

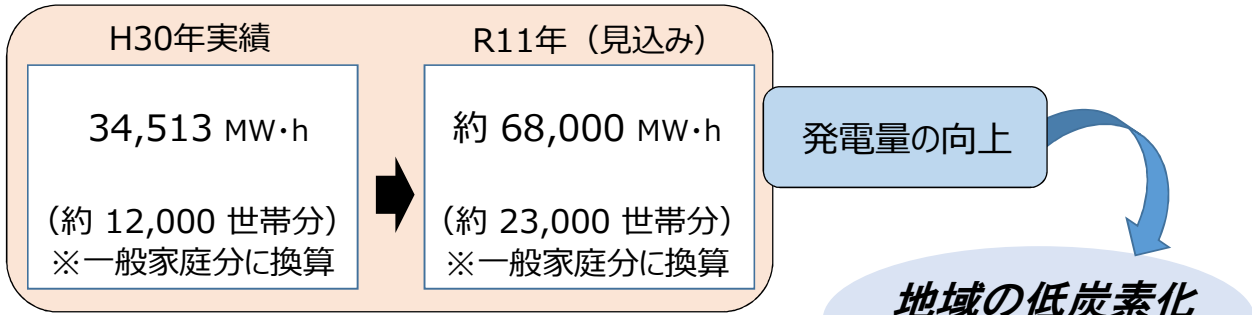
災害により停電しても
施設では発電や給湯
が可能

焼却施設を
避難所として活用

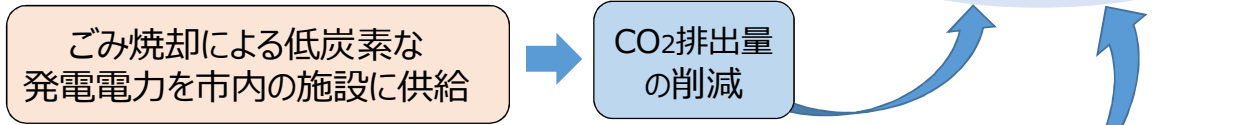
3-3. 更新施設の機能・コンセプト（エネルギー生産とCO₂削減）

● 焼却余熱の活用

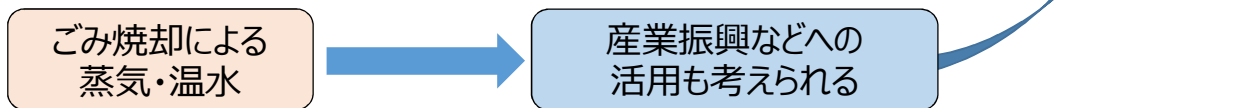
・ 亀田清掃センター発電電力量



● 電力の地産地消



● 近隣施設への熱供給



4. 今後の動き

年度	内容
令和元年度	周辺住民の方へ事業内容を説明 <div style="text-align: right; color: red; font-size: small;">新型コロナウイルス感染症のため 一部を令和2年8月に延期</div>
令和2年度 ～5年度	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p style="text-align: center; color: red; font-weight: bold;">施設計画等</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 施設計画 <ul style="list-style-type: none"> ・ 処理方式、設備内容 ・ 排ガス基準 ・ 余熱利用 ● 各種調査 </div> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-left: 20px;"> <p style="text-align: center; color: red; font-weight: bold;">環境影響評価</p> <p>焼却施設が環境にどのような影響を及ぼすかについて調査・予測・評価</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">環境影響評価 審査会 によるチェック</p> </div> <p style="text-align: center; color: green; font-weight: bold; margin-top: 10px;">内容の公表・説明会</p> </div>
令和6年度	建設工事業者の選定
令和7年度 ～10年度	建設工事 <div style="text-align: center; color: black; font-weight: bold; margin-top: 10px;">令和11年度～ 更新施設稼働開始</div>

※スケジュールは、現段階の見込みです。

(参考) 運転状況の情報公開

- 亀田清掃センターでは、適正な運転を行うため、法令に基づき排ガスや焼却灰などの測定を行っております。
- 測定結果や運転状況はホームページなどで公表しています。

亀田清掃センター運営協議会（年3回）に報告

新潟市ホームページ

排ガス、焼却灰の測定結果、処理量などを公表しています。
⇒新潟市ホームページで「維持管理に関する情報」と検索

施設閲覧コーナー

管理棟1階の閲覧コーナーで、測定結果や運転帳票などの資料をどなたでもご覧いただけます。

毎月更新

測定結果や運転状況に質問などありましたら、施設にお問い合わせください。

施設見学会の開催

施設見学会の開催

- 周辺住民の皆さまを対象とした施設見学会を開催します。
- 見学場所：亀田清掃センター、新田清掃センター
- ごみ発電の仕組みや、排ガスがどのように処理されているかなどをご紹介します。
- 開催時期：新型コロナウイルス感染症の状況をふまえ時期を決定します。
※ご案内は回覧板を予定しています。

おわりに

より良い施設づくり、適正な施設管理を行ってまいりますので地域の皆様におかれましてはご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ先

【施設更新に関すること】
新潟市環境部循環社会推進課
TEL：025-226-1427
担当：藤田、川上

【亀田清掃センターの運転に関すること】
亀田清掃センター
TEL：025-382-4371
担当：穂苅、小嶋